

日本に於ける道路の建設

デイ・エイチ・ブレーク

道路の建設は今日世界各文明人の注意を喚起してゐる問題の一つである。

吾人は道路の建設と云ふ言葉自體が困難を想はせるものであるから之を問題と呼ぶのであるが、然し實際に於ては、其の困難は事實よりも寧ろ觀念上のものであつて、その事は最も進取的に道路の建設を計劃して之に成功した國民の經驗によつてよく證明されてゐる。

軍備商業醫術科學等凡ての探究に於て從來各民族の間に存在した競争は今や道路の擴張改良にまで進展して來た。此の動きはそれからそれへと擴がり、そして其の利益は直ぐ眼に見えて來た。

顯著なる一例はキューバである。キューバには最良の鋪裝道路が計劃された。それは國の一端から他端に伸び延長約七百哩に達するものである。之は政府の保護によつて企劃された此の種事業中の恐らく最大のものであつて、以て本企劃の重要性を知ることができる。此の素晴らしい計劃の總經費は壹億圓を突破した。此の事實によつて吾人は知る、キューバの如き經濟力に限りあり人口亦少き小國が斯かる驚嘆すべき事業を行つても、それが決して無謀の舉でなく其の投資の安全なる

事は冗言を用ひずして信ぜられ得ることを。

疑ひもなく、世界鋪道中の最長なるものは彼のリンカーン・ハイウェイで、ワシントンからサンフランシスコに達する延長實に三千哩、其の名の示す如く大政治家の名を永久に記念するものである。而してその築造費は國庫からではなくて本道の通過する各州から支出されたが、夫等各州にとつては、それは啻に記念事業たるのみならず、又實に商業上の資産である。

又近年カナダ、メキシコ並に歐洲諸國に於ても重要な道路の發展があつた。

日本も亦此の方面に進歩した、然し其の活動は經濟的條件に阻まれて行くべき所まで行かなかつた。

阪神及び京濱の二國道は日本人が優良道路の利益を認めてゐる證據である。而して東京及び横濱に於ける其の發達は兩都市が此の新時代の運動と歩調を保たうとする決心を有することの疑ふべからざる證據である。東京及横濱に於ては、其の最近五ヶ年の發達は夫れより以前の三十年に優るものがあるが、然し兩市が他の近代都市と比肩せらるゝに到るまでには尙殘されたる多くのものがあると斷言しても過言ではない。

日本全國を通じて近年の進歩を見ると將來益々發展すべき望みがある。何となれば此の事情に通曉せる人々がよく其の要求を理解してその實現の衝に當るからである。

日本は現在他の國の行つた道路築造の成功又は失敗の跡を見て其の長を探る事の出來る唯一の

地位に在るが、日本は斯様な有利な地位を獲んが爲めにこれまで幾多の堪能なる技術者を海外に派遣し以て此の國に應用すべき最も效果的實際的而して又經濟的なる方式を研究せしめたのである。是等の調査から何等か實質的の結果が現はれるのは確かに遠い事ではあるまい。近き將來に於て日本國中多くの地點を聯絡する鋪裝國道網の完成を豫測する事は不合理でない。其の必要は知られて居り、其の便益の價値は認められてゐる。而して之に對する要求は急切にして廣汎である。

然しながら此の作業は先づ研究及び養成の時代を経過しなければならない。而して其の施行方法が決定され又有效なる組織が設けられねばならぬ。就中最も重要なは金融機關を組織し之をして十分に其の機能を發揮せしむることである。若し此の作業が規模に於て國家的となるのであるならば、其の金融組織も性質に於て國家的でなければならぬ。斯かる方式によつて始めて其處に協力があり、またプランの成功が合理的に確保され得る。其の計畫が地方的である場合には其の當事者も都市或は地方團體で十分であるが、一層大模規な計畫に着手する場合にはもつと有力なる當局者を必要とする。

今日まで日本には道路の建設に就て國家の監督はなかつたが若し本當の發達を期待するならば、政府自體を根元とする監督權の發動なしには如何なる協力も行はれ相に思へない。斯くの如き極めて重要な企畫は内務省の統制下に置かるべきもので同省は爲に特別の一局を設け、特殊技能によりて選任されたる極めて優秀なる技師の監督の下に、此の局をして全國の道路築造に對する手形

交換所たらしめるのである。

合衆國中多くの州に於ては斯様な技術家が同様の權能を持ち大なる成功を收めて働いてゐる。此の作業を行ふ爲めの有力なる組織を設立したならば、續いて現在の逼迫せる要求と將來の豫想せらるゝ必要とに合致すべき適切なる擴大計畫を用意する事が次に必要なる段階である。斯かる計畫は其の主たる目的として本當に國家の資産を創造するものでなければならぬ。該問題の嚴密なる調査は他の國々に於て得られた成功的知識と相俟つて、日本に於て期待せらるべき結果に關し懸念の餘地を容さない。

日本は未だ大規模に近代的道路の擴張計畫を企てるやうな地位にゐない、又之に要する經費そのものが先づ此の企畫を禁止するものだと云ふ反対が起るかも知れない。然し是等の反対の一つをさへも正しとして是認することは、取りも直さず日本が世界進歩の競争に甘んじて落伍することを許容するのと同じ譯である。日本はまだ斯様な計畫をやるだけの準備が出來てゐないと云つてしまふよりも、日本は今その必要に當面してゐるのだといふことを警告する方が一層適切である。

費用の點に就ては、他の國々の經驗が前述の議論の誤謬を容易に證明する事が出来る。

合衆國に於ける建設及び維持費支辨の方法は最も申分のない又最も好結果を收めたものであるが、それは公債の發行と揮發油稅との手段に依つたのである。公債の發行は有能なる當局によつて當該計劃の十分なる調査を遂げた後に於て始めて實行して然るべきものであり、又更に安全を期す

る爲には、それは擔稅者の賛成を経ねばならぬ。此の手續は公債の所持者に全幅の信用を與へるに先づ十分なるものである。が然し更に必要ならば、地方的即ち府縣の保證を附すると宜しい。公債所持者及び保證者の双方にとつて更に安全なる道としては揮發油稅に勝るものはない、揮發油稅が要件の全部を具備してゐる。

是は最も生産的なる財源であつて、又殆ど如何なる要求にも適するやうに其の運用は緩急自在である。但し一つの重要な條件は本稅による收入を必ず公債の利子支拂と最終の償還基金とに充つべしといふことである。而してその實行を保證する爲には、本稅の徵收と賦課とについて最も嚴重なる監督が絶對的に必要である。此の生産的稅金の利益多きことについて詳述することは餘白が許さないが、此の問題については幾多の文献が直ぐ手近にあり、そして最も興味あり又之等によつて啓發される所少くない。

本論に於て最後に考ふべき諸點は、該計劃の生む利益と築造の方式と擴張の性質限度とである。是等の諸點は何れも等しく重要だが、當然第一のものが他の二者に先んずる、從て何等實質的利益が期待出來ないとしたならば根本的條件が既に欠如する譯であるから道路の擴張が全然起り得ないのは明らかである。凡ての國々に於ける一般的經驗によると新道路といふものは、開通すると直ぐ繁榮し且つどんどんその隆盛の度を増して行くものである。世界の或る場所に於て眞實である事は他の場所に於ても必ず眞實であり、日本のみがその規則に對して例外であると信する理由はない。

外人觀光客相手の商賣は收入の重要源泉であるので、日本は益々多くの觀光客を誘致することに目下一生懸命である。此の結果を有效ならしめる一つの方法は、明眉なる風光や愉快な田園遊樂地や近代的ホテルや氣持のいゝ道路等によつて先づ彼等の心を惹附けることである。是等必要物の中始めの二つは自然によつて豊富に與へられてゐるが、他の二つを準備するには人間の創造的智能に俟たねばならぬ。

統計に依れば、約七萬五千人のアメリカ人が毎年海外旅行をなし其の費用は年額八億弗を超えてゐる。之等の數字は過去六年間に殆ど二倍に増加したものであつて、以て今後も亦期して待つべきものあるを示してゐる。此の觀光客相手の實入りのある商賣については、日本はこれまで極僅かの分前しか得て居ないが、もつとずつと多く取つてならぬといふ理由はないし、又此の國の繁榮の爲に爲す所ある人々の意氣込ある努力は必ずや報ひられ得ると思ふ。旅行者といふものは、如何に美しい處でもそこに適當なホテル設備がなければ行かうといふ熱心さを持たないものである。と云つて又一方資本家にして見れば、非常に交通の不便な片田舎のホテル營業に對しては一寸投資する氣にならない。此の問題を解決するものは良き道路である。

失業問題は本論中嶄然要位を占むる他の一つの問題である。合衆國に於ける現下の經濟的不況は遂に當局者をして苦況緩和の手段を求むるに至らしめた。而して道路建設が一つの實際的手段として採用された。蓋し道路の建設は非常に多數の人々に仕事を與へ、而も立派な生產的事業だか

らである。優秀道路のものと大きな便益は、沿道地域に於ける資産の價値を増し交通を活潑ならしめ、農産物の動きを容易にし、運送を更に低廉且迅速ならしめ、かくて汎く該道路の通過する地方の開拓を助成することである。

現在日本はもつと多くの良い道路を必要とすることは殆ど疑を容れぬ。日本全國を通じて要塞地點を連絡する行届いたハイウェイを設けるなら、それは經濟上から見て確かに立派な資産である。綺麗な鋪装國道の上を横濱から有名な宮の下の遊山地までドライヴしたことのある者は何人もあの愉快と満足とを容易に想泛べることが出來よう。そして吾等の空想はそこから今度は、あの景色の壯大なると建築の華麗なるとによつて、世界に名高き日光の神山へと飛ぶのである。

日本には此の外に有名な面白い名所がいくらもある。そして是等は何れも商業及び旅行者の中心地と結付けければ容易に連結され又結構商賣になるのである。機會は既に眼前に在る。此の上は國內到る處に見らるゝ佳境勝地から充分の利得を收めるには其の土地が將來ホテルや道路の完備によつて繁榮するか否かといふ先見の明と熱心さとを必要とするのみである。

かくて擴張計畫は有利なりと考へられ、其の手段方法も準備されたと假定すれば、此の上は築造さるべき道路の性質といふ最も重要な問題が決定を待つてゐるのである。

最近數年間研究調査の爲め政府及び地方團體から海外に派遣された幾多の道路技師の優秀なる知識が今こそ實際に應用され得る場合である。

他の條件が同じと假定するならば、經濟的見地から見て、日本國內で直ぐに間に合ふ原料を使用し得るやうな種類の鋪裝方法を選定するのがよさそうである。日本に於ては既に色々な種類の鋪裝が試みられたが中には大いなる満足を與へたのもあり又失敗に終つたのもある。最小の經費を以て最良の結果を保證するやうな鋪裝方法を選定することは道路事業の大切な將來を背負つて立つ人々の任務でなければならぬ。又今後も無論さうである。

此の問題に關係する人は誰でも自分の私慾からか、さうでなければ、自分が選用する方法が並外れて優秀なものであるとの自信から起る所の各人夫々の選好みを有つてゐるといふことは當然である。現にかくいふ記者は後者の立場に居る。

私は近最合衆國に滯在中、廣い應用性あるが爲に非常な勢で普及した所の或る道路築造方法を親しく視た、それは簡単に云へば浸透法である。其の特色は比較的經費のかゝらぬこと、敷設の容易且迅速なること及び直ちに使用し得ること等である。其の耐久性も既に證明されてゐる。そして之は自動車愛用者に與ふる愉快さ、見た眼の美しさ及び其の不滑性の爲めに、ドライヴする人や遊走車の所有者はかりでなく商賣用の自動車の間にも有名になつて來た。かくの如き方法が日本に於ける凡ての長距離道路築造に應用して經濟的でもあり、實際的でもあることは殆ど疑ふ餘地がない。苟くも日本の福利繁榮を希ふ人の爲に、殊に外人觀光客誘致の方法を求むる方々の爲に、謹んで上述の道路築造計畫に關する卑見を呈する次第である。